



令和7年2月27日(木)発行

校長 栗原 友恵

北九州市小倉北区昭和町16番1号

HP: www.kita9.ed.jp/nakashima-e/

TEL: (093) 921-1690

<学校教育目標>

体・徳・知 調和のとれた心身ともに健康な子どもの育成

<目指す子ども像>

○相手の立場に立って考える思いやりのある子ども

○すすんで学び、自ら考え、表現する子ども

○元気に学び、すすんで運動に取り組む子ども

<目指す学校像>

○安全な学校 ○温かい学校

○笑顔があふれる学校

○「中島小大好き」と言える学校

○成長(学習)し続ける学校

○保護者・地域・関係機関と連携する学校

小倉祇園太鼓 5年生から4年生へ

中島小学校では、本校出身で、北九州市で唯一の和太鼓職人である村田純寛先生のご指導の下、2000年から小倉祇園太鼓に取り組んでいます。5年生の6月から7月にかけて総合的な学習の時間に太鼓の練習をし、その集大成として7月に行われる小倉祇園太鼓の競演会に出場することが伝統となっています。また、その事前学習として、4年生の1月から2月の間に、小倉祇園太鼓について学ぶことにも継続的に取り組んでいます。今年度も、2月7日(金)・2月14日(金)・20日(木)の3日間、4年生が小倉祇園太鼓に取り組みました。

初日は、まず教室で小倉祇園太鼓についてのお話を伺いました。小倉祇園太鼓が全国的にも珍しい「太鼓の両面かつ歩行打ち」が特長で「国指定重要無形民俗文化財」に指定されていることや、太鼓・チャンガラ・お囃子が一つになった音の調和がすばらしい太鼓祇園であること、リズムは心臓の音と同じなどのお話をさせていただきました。その後体育館で太鼓の練習を開始。まずは5年生にお手本として太鼓を叩いてもらいました。さすが5年生!半年ぶりとは思えないほど上手でした。初日の最後には、太鼓の片付け方も5年生から教わりました。こうして、5年生から4年生へと小倉祇園太鼓の取組の伝統がしっかりと引き継がれました。2回目は、太鼓の準備や片付けも含め、初めて4年生だけで練習を頑張りました。3回目の2月20日(木)は、白銀中学校区学校運営協議会が中島小学校で行われたため、地域の方々にも練習の様子を観ていただくことができました。わずか3日間の練習でしたが、太鼓・チャンガラ・お囃子を何度も練習し、上手にドロが叩けるようになりました。5年生になったら、カンも含め本格的に練習を始めます。

新1年生入学説明会がありました

2月6日(木)、新1年生入学説明会が図書室で行われました。保護者の方には、学校の概要や準備するもの、保健・給食、PTA関係、民生委員、放課後児童クラブ等について説明しました。その間、新1年生のみなさんは、現1年生と1年1組の教室で交流授業を行いました。入学が待ち遠しいですね。また、今回5年生が新1年生の誘導をしてくれました。とても頼もしかったです。

ご家庭での5つのお願い

- ① 『早寝・早起き・朝ごはん』を習慣付けましょう。
- ② 「あいさつ」を身に付けましょう。
- ③ 本の「読み聞かせ」をしましょう。
- ④ 食事が楽しみな家庭にしましょう。
- ⑤ スマホ、ケータイは適切に使用しましょう。

中学校新入生説明会がありました(6年生)

2月7日(金)、北九州市内の市立中学校で新入生説明会が行われました。(雪の影響で、オンライン等、行い方を変更した学校もあります。)白銀中学校でも、6年生の児童と保護者の方を対象に説明会が実施されました。各中学校ともに説明会の基本的な内容は同じです(学校生活全般、生活のきまり、教育課程、部活動等)。体育館での説明会終了後は、部活動を見学することもできました。

6年生の保護者の皆様におかれましては、ご不明な点は進学先中学校にお問い合わせください。

第4回 代表委員会がありました!

2月10日(月)、今年度4回目の「代表委員会」が行われました。「代表委員会」は通常、3~6年生の各クラスの代表、計画・集会委員及びその他の委員会の委員長が集まって行いますが、今回の議題が「6年生に感謝の気持ちを伝え、みんなの心に残る集会をしよう。」というものだったので、3~5年生で会を開き、初めて5年生がリーダーシップをとって進行了しました。

議題の柱は①6年生を送る会のスローガン決め と ②6年生を送る会で歌う曲決め です。これまでと同様、事前にこの議題について各クラスで話し合い、代表委員会で各クラスの意見を集め、検討されました。決定したスローガンは後日お知らせします。(子どもたちには『代表委員会だより』にて発表しています。)曲については、代表委員会で決まった4曲の中から6年生に選んでもらい、「夢をかなえてドラえもん」に決まりました。

送る会はいよいよ明日。みんなの心に残るステキな会になるといいですね。